



※ 本通信は、毎月プリントにて発行している通信を基に作られています。

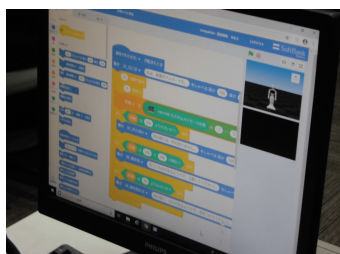
※ 個人情報等に関する内容は、削除されています。

## 1 穂波東校：本物志向・未来志向の教育活動

「穂波東校中学部通信 第9号」でもお伝えしました通り、穂波東校では、これからの変化の激しい社会を見据え、教育目標「社会で生き抜く力の根っこを育てる」に向かって全職員力を合わせ日々の教育活動を展開しています。

具体的には、協調学習という指導方法を通じて「他者と情報交換しながら課題を解決したり、新しい発想を生み出したりする力」、所謂、「AIに負けない力」の育成や、これからの国際化を見据えた英語教育、AI化・国際化と直面しながら働いている方々との出会い・学びを仕組んだ職場体験学習、等々に取り組んでいます。

今回、その中の一つであるプログラミング教育の授業公開（8年生）を行い、多数の教育関係やマスコミ関係の方々が参観に来られました。その内容は、新聞やテレビ（KBC九州朝日放送の「シリタカ!」、RKB毎日放送「今日のニュース」1月16日放送）で紹介されました。



IoT技術を取り入れたプログラムの実際（生徒作）。生徒はそれぞれにパソコンを使って独自のプログラムを作りました。



生徒は自分が考案したプログラムをペッパーに送信し、実際の動きを確認しました。



多数の教育・マスコミ関係者の前で自分が考案したプログラムを説明する生徒。

今回、生徒たちは、ペッパーに温度や明るさ、距離を感知するマイクロビットを接続し、それらを使って生活に役立つプログラム作りを行いました。生徒たちはそれぞれに工夫してプログラムを作り、例えば、一定の気温以上になると「暑くなってきましたので、熱中症に気をつけましょう。」とペッパーが話すプログラムや、一定の距離

に人が近づくと「いらっしやいませ。」「寄っていきませんか。」と店員のように話すプログラムを作っていました。

生徒たちは自らのプログラムを通して、それぞれに豊かな発想や論理的な思考を表現することができました。私自身、その姿にはとても感心しました。また、多くの教育・マスコミ関係者を前に自らのプログラムを堂々と説明している姿にも感心しました。このことは、単にプログラミング学習のみの成果ではなく、日々の授業や行事の中で、生徒たちが自らの思いや考えを表現する場面づくりに取り組んできた成果であると感じました。

これからも穂波東校では、本物志向・未来志向の教育活動を展開していきます。

### 本物志向・未来志向の教育活動の土台

本物志向・未来志向の教育活動が着実に生徒たちの力になるためには、その土台となる力をしっかりと育てる必要があります。それこそが「健康・体力・耐力」や、挨拶・掃除・整理整頓・ルールを守る等の「凡事徹底」です。そして、これらの土台となる力は家庭と学校が力を合わせてこそ育成されます。これからも子どもたちのために更なるご理解とご協力をお願いします。

## 論理的思考 身に付けて IOT活用 プログラミング授業



人型ロボット「ペッパー」のプログラミングを学んだモデル授業

### 飯塚穂波東中で公開

IOT(モノのインターネット)の技術を活用したプログラミングのモデル授業が16

日、飯塚市平恒の穂波東中(山本健志校長)であった。センサーによる計測機能を持つ教

育用小型コンピュータ「マイクロボット」やソフトバンクの人型ロボット「ペッパー」を使った9年生の技術

2020年度から小学校でプログラミング教育が実施されるなど学習指導要領の方向性をにらみ、市教委が進める小中9年間を通じたプログラミング教育の実践の一環、「社会

の問題を解決する人型ロボットをテーマに生徒がこれまで学んだ制御ソフトを使って考

案・作成したプログラムを発表した。マイクロボットのセンサーで得た計測値が無線LANで送られ、

ペッパーがプログラムに従って音声を発し動作をする仕組み。岩本

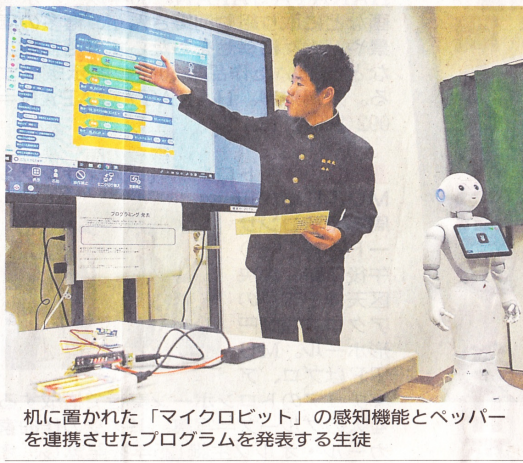
「いらっしやいませ」「寄っていきませんか」「ありがとう」「最初は難しかったが、やっているうちに楽しくなり、どんなにいいものがあった。今後は日常生活で活用できる便利なものを作ってみたい」と感想を述べた。

令和2年1月17日 毎日新聞

# 人型ロボット、小型コンピューター活用 生徒がプログラミング 飯塚・穂波東中で公開授業

飯塚市の穂波東中で16日、人型ロボット「Pepper（ペッパー）」と、教育用小型コンピューター「micro:bit（マイクロビット）」を連携させたプログラミングの公開授業があった。

同市では昨年、ソフトバンク（東京）と、ペッパーの活用を中心とした教育事



机に置かれた「マイクロビット」の感知機能とペッパーを連携させたプログラムを発表する生徒

業連携に関する協定を、県内で初めて締結。市内すべての公立小中学校にペッパーを設置し、プログラミング授業に取り組んできた。今回は2年生約30人が、モノをインターネットで結ぶ「IoT」技術を取り入れたプログラミングに挑戦。温度や距離、明るさを感知するマイクロビットの機能を使って、生活に役立つプログラムを一人ずつ考案した。温度のセンサーを

用いて、一定以上の気温になるとペッパーが熱中症への注意を促すものや、明るさの感知機能を使い、暗くなると早めの帰宅を呼びかけるといったプログラムを作っていた。

飲食店でペッパーを見かけ、背景に店員の人手不足があることを知った岩本祐雅さん（14）は、人との距離によってペッパーが「いらっしゃいませ」「寄ってくださいませんか」などと掛け声を発するプログラムを考えた。「おしぎなどの動作も加え、気持ちよくお客さんを迎えられるようにした。学ぶと楽しくなったのでこれからもプログラミングの勉強を続けたい」と話した。

（長美咲）

令和2年1月17日 西日本新聞

## 2 中学校新人体育大会 駅伝大会

1月18日（土）に開催された嘉穂・嘉麻・飯塚地区新人大会 駅伝大会において、女子駅伝部は優勝、男子駅伝部は5位とそれぞれ筑豊大会への進出を決めました。

1月25日（土）に開催された筑豊大会では、女子駅伝部が優勝しました。これは穂波東中としては初となる筑豊大会優勝です。そして、2月8日（土）に開催される県大会への進出を決めました（男子駅伝は8位）。

## 3 2月の主な行事（中学部）

日	曜	行 事
3	月	□筑豊地区私立高校合格発表（飯塚高校・近大福岡高校・大和青藍高校）
4	火	□福岡地区私立前期合格発表
6	木	□公立高校推薦入試
7	金	□9年生実力テスト
8	土	□福岡県駅伝大会

13	木	<input type="checkbox"/> 学年末考査（14日まで） <input type="checkbox"/> 公立高校推薦入試合格内定発表
14	金	<input type="checkbox"/> スクールカウンセラー来校（21日,28日にも来校します）
18	火	<input type="checkbox"/> PTA 役員・合同委員会
28	金	<input type="checkbox"/> 8年生立志式 <input type="checkbox"/> 8年生進路保護者会